

1. 研究会名

情報システム論文の作成を支援する研究会

2. 研究テーマ

「産業界からの論文投稿を促進するための研究会」の活動を拡大して、具体的な事例に関する体系化・抽象化を指向した学術論文作成について研究する。また、論文作成相談者といっしょになって論文のあり方を検討し、コメントを通して相談者を支援する。

3. 主査（氏名、所属、連絡先）

松永賢次、専修大学、川崎市多摩区東三田 2 - 1 - 1

4. 幹事（氏名、所属、連絡先）

原 潔、日本ユニシス株式会社 総合技術研究所

5. 研究テーマ設置の趣旨

情報システム学会では、貴重な研究成果・事例報告を論文として積極的に発表・蓄積・共有するための場を提供することを主要な活動の1つとして位置づけている。しかしながら、学会誌閲覧ページを見る限りでは、掲載論文数は非常に少ないのが現状である。その理由として、学会誌の論文事例が少ないため論文の採録レベルを判断しがたいこと、また論文作成に関する経験が十分でないため論文の発表・蓄積に戸惑っていることなどをあげることができる。これまで「産業界からの論文投稿を促進するための研究会」が開催したワークショップ参加者が増大傾向にあり、論文の投稿や執筆相談への期待も高まっていることから、より積極的取り組みが必要であると考えられる。そこで論文作成・発表のあり方を研究し、投稿者への支援の場を提供することにした。

6. 主たる活動場所

原則として毎月第3土曜日に専修大学に集まって活動する。

7. 活動計画（概要）

次の項目を取り上げて活動する。

1) 具体的な事例をもとに論文作成に関する個別相談を実施する。

体系化、一般化、抽象化の方法と水準に関する話題

新奇性、客観性、信頼性、有用性の話題

など

2) 論文作成・発表のあり方を研究し、論文モデルを作成して報告する。

3) 論文作成のためのワークショップを開催する。

4) 産業界からの論文発表の促進を支援する。

8. メンバ構成（氏名、所属など）

主 査：松永賢次

専修大学ネットワーク情報学部

matunaga@isc.senshu-u.ac.jp

幹 事：原 潔

日本ユニシス株式会社総合技術研究所

会 員：魚田勝臣

専修大学

会 員：小幡孝一郎

元文教大学教授

会 員：神沼靖子

元前橋工科大学教授

会 員：小久保幹紀

株式会社システムフロンティア第七事業部

会 員：高木義和

新潟国際情報大学

非会員：固定せずに随時参加とする

計 7名（会員 7名：非会員 名）

以上